

原発・環境・福祉・医療  
農業・教育など50項目

# 滋賀県に切実な願いを要望



切実な願いを県各部局に要望（10日）

共産党野洲市議団ら共産党湖南地区議員団は10日、市民のみなさんから寄せられまし  
た切実な願いの実現へ滋賀県の各部局に要望と交渉しました。申し入れには西川ひとし  
前県議会議員も参加しました。要望は原発 環境 福祉 医療 農業など50項目です。

交渉では、福井原発群に隣接する滋賀県として、「大飯原発の再稼働を認めない立場を堅持すること」「危険な原発を段階的に廃炉にする決断を政府に迫るべき」と求めました。

県防災計画（原子力災害編）の見直しについて、「琵琶湖を抱える滋賀県として隣接する福井原発群で事故が起こった場合、飲料水確保の問題を検討すべき」の主張には、今年度、琵琶湖への影響についてシミュレーション調査を行う」と述べました。

特別養護老人ホームの待機者は深刻です。県の計画でもなお不足します。県が抜本的な対策を講じることを求めました。介護保険料の値上げ抑制へ安定化基金が使われています。しかし、県は3分の1を他の事業基金に回しています。基金は保険料引き下げに充当すべき」と求めました。

野洲養護学校のマンモラ解消に向け抜本的な対策を講じるよう求めました。野洲養護は平成20年の開校時は191名でした。これが平成23年度で294名に。増築で対応していますが授業にも通学にも大きな支障がでっており、通学区再編を含め将来を見据えた具体的な対策を直ちに講じるべき」と求めました。

環境こだわり農業では新制度のもとで対象が制限され、県独自施策でカバーしています。来年度以降も継続することを求めました。深刻な不況の中、県下でも多くの市町が住宅リフォーム助成制度を実施しています。これを県の制度として行うことなどを求めました。

これまで再三、県が、こ

## 消費税増税しなくてもいい道がある！

共産党滋賀県委員会主催の「消費税に頼らなくても社会保障充実と財政再建はできる」とした共産党の「提言」に基づく経済懇談会が13日開催されました。

参加した山下参議院議員は「財界・大企業の利益優先の政治を変えれば実現は可能」と主張。県保険医協会の野村副理事長は「医療・生活関連物資は非課税にすべき」と訴えました。県市長会の谷畑湖南市長は「内需を拡大しなければということはその通り。ルールある経済社会をつくることは大事だと思います」と共感されました。



活発な議論がされた経済懇談会（13日、大津市）

やす民報

日本共産党野洲市委員会  
2012年5月20日 238

暮らしのご相談を  
お寄せください

小菅六雄 比江668-3 (電話・FAX)589-4971  
野並享子 北野1-7-10 (電話・FAX)587-0985  
太田健一 近江富士2-11-25 (電話・FAX)588-3169

市議団ホームページ  
<http://www.yasusigi.net/>